



2021年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年8月11日

上場会社名 林兼産業株式会社
 コード番号 2286 URL <http://www.havashikane.co.jp/>
 代表者 (役職名) 取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 管理本部 総務部長
 四半期報告書提出予定日 2020年8月12日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東

(氏名) 中部 哲二
 (氏名) 小野 康之

TEL 083-266-0210

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第1四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第1四半期	10,507	△0.0	191	23.8	269	20.9	163	55.5
2020年3月期第1四半期	10,511	1.5	154	△27.5	223	△18.6	104	△40.7

(注) 包括利益 2021年3月期第1四半期 335百万円 (—%) 2020年3月期第1四半期 △299百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第1四半期	18.33	—
2020年3月期第1四半期	11.79	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第1四半期	29,927		8,791			26.6
2020年3月期	29,683		8,601			26.2

(参考) 自己資本 2021年3月期第1四半期 7,957百万円 2020年3月期 7,786百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	—	—	15.00	15.00
2021年3月期	—	—	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	—	—	15.00	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	45,000	△0.4	620	△37.3	750	△41.8	1,350	54.3	151.64

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期1Q	8,910,000 株	2020年3月期	8,910,000 株
② 期末自己株式数	2021年3月期1Q	7,228 株	2020年3月期	7,228 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期1Q	8,902,772 株	2020年3月期1Q	8,902,894 株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の背景等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	P. 3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	P. 4
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 8
(継続企業の前提に関する注記)	P. 8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 8
(セグメント情報等)	P. 8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間のわが国経済は、新型コロナウイルス感染症が拡大した影響により経済活動が停滞し、急速に悪化いたしました。6月以降は個人消費に持ち直しの動きが見られるものの、依然として先行き不透明な状況が続いております。食品業界におきましては、外出自粛に伴う外食需要の減少など厳しい経営環境が続きました。

このような状況のなか、当社グループは本年4月からの2ヵ年を「将来を見据えた磐石な事業基盤の確立」の期間と位置付け、「新中期経営計画<挑戦>challenge2022」(2021年3月期～2022年3月期)をスタートさせました。この計画のもと、経営資源の選択と集中により構造改革を進めて収益基盤の改善を図るとともに、安定的な利益確保に向けて構造強化を図り、持続的な事業発展を目指してまいります。

当第1四半期連結累計期間の売上高は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、巣ごもり需要が高まり家庭用食品の販売数量が増加したものの、外食産業・ホテル向けの業務用食肉加工品の販売数量が減少したことなどから、105億7百万円(前年同期比0.05%減少)となりました。損益面におきましては、固定費の減少などにより営業利益は1億91百万円(前年同期比23.8%増加)、営業外収支の改善により経常利益は2億69百万円(前年同期比20.9%増加)、親会社株主に帰属する四半期純利益は1億63百万円(前年同期比55.5%増加)となりました。

当第1四半期連結累計期間のセグメントの業績は、次のとおりです。

なお、「2.(3)四半期連結財務諸表に関する注記事項(セグメント情報等)」に記載のとおり、当第1四半期連結会計期間より、報告セグメントの変更等を行っており、当第1四半期連結累計期間の比較・分析は、変更後の報告セグメントに基づいております。

①水産・機能食品事業

水産・機能食品事業におきましては、魚肉ねり製品の販売数量が増加したものの、機能性食品素材「カツオエラスチン」の販売数量が減少したことなどにより、減収となりました。

これらにより、売上高は12億26百万円(前年同期比2.4%減少)となりました。損益面においては、魚肉ねり製品や機能性食品素材の価格改定によりセグメント利益(営業利益)は56百万円(前年同期比20.5%増加)となりました。

②畜産食品事業

畜産食品事業におきましては、外食需要の減少により食肉加工品の販売数量が減少したものの、調理食品や豚肉・牛肉の販売数量が増加したことなどにより、増収となりました。

これらにより、売上高は47億72百万円(前年同期比1.7%増加)となりました。損益面においては、食肉加工品の販売数量減少や原材料価格の上昇によりセグメント利益(営業利益)は11百万円(前年同期比63.8%減少)となりました。

③飼料事業

飼料事業におきましては、養殖魚の需要低迷に伴う養魚用飼料の販売数量減少や単価下落などにより、減収となりました。

これらにより、売上高は39億38百万円(前年同期比1.3%減少)となりました。損益面においては、固定費の減少などによりセグメント利益(営業利益)は2億64百万円(前年同期比14.4%増加)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は299億27百万円となり、前連結会計年度末に比べ2億43百万円増加しました。流動資産の増加(前連結会計年度末比3億78百万円増加)は、主に現金及び預金が1億47百万円減少したものの、受取手形及び売掛金が5億7百万円増加したことなどによるものであり、固定資産の減少(前連結会計年度末比1億34百万円減少)は、主に有形固定資産が2億11百万円、投資有価証券が2億18百万円増加したものの、投資その他の資産のその他に含まれる破産更生債権等が6億50百万円減少したことなどによるものです。

当第1四半期連結会計期間末における負債合計は211億36百万円となり、前連結会計年度末に比べ54百万円増加しました。流動負債の増加(前連結会計年度末比2億4百万円増加)は、主にその他に含まれる未払金が4億33百万円減少したものの、買掛金が5億31百万円、賞与引当金が1億72百万円増加したことなどによるものであり、固定負債の減少(前連結会計年度末比1億49百万円減少)は、主に長期借入金が2億27百万円減少したことなどによるものです。

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は87億91百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億89百万円増加しました。これは主にその他有価証券評価差額金が1億39百万円増加したことなどによるものです。この結果、自己資本比率は26.6%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の見通しにつきましては、新型コロナウイルス感染症の長期化が懸念されており、当社グループを取り巻く経営環境は依然として厳しい状況が続くと考えられます。

こうしたなか、当社グループの当第1四半期連結累計期間の業績は概ね予想どおり推移していることから、現時点において2020年5月19日に発表した通期の業績予想に修正はありません。

今後、経営環境等の変化により業績予想の見直しが必要と判断した場合には、速やかに開示いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,922,156	1,774,819
受取手形及び売掛金	5,319,303	5,826,596
商品及び製品	2,350,987	2,389,652
仕掛品	2,198,012	2,185,193
原材料及び貯蔵品	2,096,611	2,252,887
その他	564,926	454,512
貸倒引当金	△3,119	△56,564
流動資産合計	14,448,879	14,827,098
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,466,278	3,622,257
土地	4,339,231	4,444,261
その他(純額)	3,196,006	3,146,656
有形固定資産合計	11,001,516	11,213,175
無形固定資産	17,975	18,168
投資その他の資産		
投資有価証券	3,046,885	3,265,863
その他	2,406,158	1,736,318
貸倒引当金	△1,238,106	△1,133,361
投資その他の資産合計	4,214,938	3,868,820
固定資産合計	15,234,430	15,100,164
資産合計	29,683,309	29,927,262
負債の部		
流動負債		
買掛金	2,271,825	2,803,023
短期借入金	9,113,737	8,980,786
未払法人税等	113,083	103,400
賞与引当金	298,204	470,861
環境対策引当金	15,520	14,468
その他	2,286,943	1,930,914
流動負債合計	14,099,315	14,303,454
固定負債		
長期借入金	2,801,819	2,574,144
環境対策引当金	7,478	7,478
退職給付に係る負債	2,038,580	2,012,464
その他	2,134,441	2,238,702
固定負債合計	6,982,320	6,832,789
負債合計	21,081,635	21,136,244

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,415,020	3,415,020
資本剰余金	8,971	8,971
利益剰余金	3,808,435	3,838,070
自己株式	△7,343	△7,343
株主資本合計	7,225,083	7,254,718
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	576,907	716,414
繰延ヘッジ損益	430	441
為替換算調整勘定	7,070	7,068
退職給付に係る調整累計額	△23,023	△21,045
その他の包括利益累計額合計	561,384	702,879
非支配株主持分	815,204	833,419
純資産合計	8,601,673	8,791,017
負債純資産合計	29,683,309	29,927,262

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年6月30日)
売上高	10,511,883	10,507,133
売上原価	8,869,329	8,893,528
売上総利益	1,642,553	1,613,604
販売費及び一般管理費	1,488,160	1,422,537
営業利益	154,393	191,066
営業外収益		
受取配当金	49,928	53,169
その他	56,269	63,090
営業外収益合計	106,197	116,260
営業外費用		
支払利息	36,520	36,076
その他	919	1,525
営業外費用合計	37,440	37,601
経常利益	223,151	269,724
特別利益		
受取保険金	14,662	—
国庫補助金	—	24,724
特別利益合計	14,662	24,724
特別損失		
投資有価証券評価損	36,549	—
固定資産圧縮損	14,662	23,979
減損損失	8,531	18,179
その他	983	727
特別損失合計	60,726	42,886
税金等調整前四半期純利益	177,087	251,563
法人税、住民税及び事業税	110,624	103,213
法人税等調整額	△60,269	△40,248
法人税等合計	50,354	62,964
四半期純利益	126,732	188,598
非支配株主に帰属する四半期純利益	21,788	25,416
親会社株主に帰属する四半期純利益	104,944	163,181

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
四半期純利益	126,732	188,598
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△424,490	144,599
繰延ヘッジ損益	△4,107	10
退職給付に係る調整額	2,671	1,978
持分法適用会社に対する持分相当額	△0	14
その他の包括利益合計	△425,927	146,603
四半期包括利益	△299,194	335,201
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△287,234	304,676
非支配株主に係る四半期包括利益	△11,960	30,525

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	水産・機能 食品事業	畜産 食品事業	飼料 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	1,255,918	4,691,934	3,989,657	9,937,510	574,373	10,511,883
セグメント間の内部売上高 又は振替高	292	36,431	380,439	417,163	137,388	554,552
計	1,256,210	4,728,366	4,370,097	10,354,673	711,761	11,066,435
セグメント利益	46,671	30,505	231,554	308,730	80,112	388,843

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産事業、情報処理事業及び冷蔵倉庫事業を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	308,730
「その他」の区分の利益	80,112
セグメント間取引消去	1,717
全社費用(注)	△236,167
四半期連結損益計算書の営業利益	154,393

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費です。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

報告セグメントに帰属しない全社資産において固定資産の減損損失を計上しております。なお、当該減損損失の計上額は、当第1四半期連結累計期間においては8,531千円です。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	水産・機能 食品事業	畜産 食品事業	飼料 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	1,226,283	4,772,704	3,938,494	9,937,482	569,650	10,507,133
セグメント間の内部売上高 又は振替高	364	41,758	392,112	434,235	139,892	574,127
計	1,226,648	4,814,463	4,330,606	10,371,718	709,542	11,081,260
セグメント利益	56,235	11,054	264,917	332,206	85,122	417,329

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産事業、情報処理事業及び冷蔵倉庫事業を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	332,206
「その他」の区分の利益	85,122
セグメント間取引消去	1,931
全社費用(注)	△228,194
四半期連結損益計算書の営業利益	191,066

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費です。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

報告セグメントに帰属しない全社資産において固定資産の減損損失を計上しております。なお、当該減損損失の計上額は、当第1四半期連結累計期間においては18,179千円です。

4. 報告セグメントの変更等に関する事項

当第1四半期連結会計期間より、2020年4月1日付け組織変更に伴い、従来「水産食品事業」としていた報告セグメントの名称を「水産・機能食品事業」に変更するとともに、従来「全社費用」として差異調整に関する事項に含めていた当社研究開発部門の費用を「水産・機能食品事業」に含めることとしております。

なお、前第1四半期連結累計期間のセグメント情報は、変更後の報告セグメントに基づき作成したものを記載しております。